

2024年3月期 第2四半期

# 決算説明会

2023年12月6日



# 決算概況について

# 2024年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

## 【連結】

(単位：百万円)

	23年3月期 2Q累計実績	24年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・印刷・産業システム機材	9,549	9,267	△282	△3.0%
金融汎用・選挙システム機材	4,313	2,805	△1,508	△35.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,387	4,578	191	4.4%
不動産賃貸・リース事業等	138	128	△10	△7.2%
売上高合計	18,389	16,779	△1,610	△8.8%
営業利益	1,555	730	△825	△53.0%
経常利益	1,592	751	△841	△52.8%
四半期純利益	1,060	498	△562	△53.0%
1株利益	155円62銭	73円11銭		

\* 「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」と表記しています。

## 2024年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【 単 体 】

(単位：百万円)

	23年3月期 2Q累計実績	24年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	3,859	3,538	△321	△8.3%
印刷システム機材	4,299	4,321	22	0.5%
金融汎用システム機材	524	763	239	45.6%
選挙システム機材	3,733	1,916	△1,817	△48.7%
紙 ・ 紙 加 工 品	2,636	2,765	129	4.9%
売上高合計	15,052	13,305	△1,747	△11.6%
営業利益	1,001	450	△551	△55.0%
経常利益	1,072	506	△566	△52.8%
四半期純利益	718	443	△275	△38.3%
1株利益	105円49銭	65円14銭		

## ■ 情報・印刷・産業システム機材

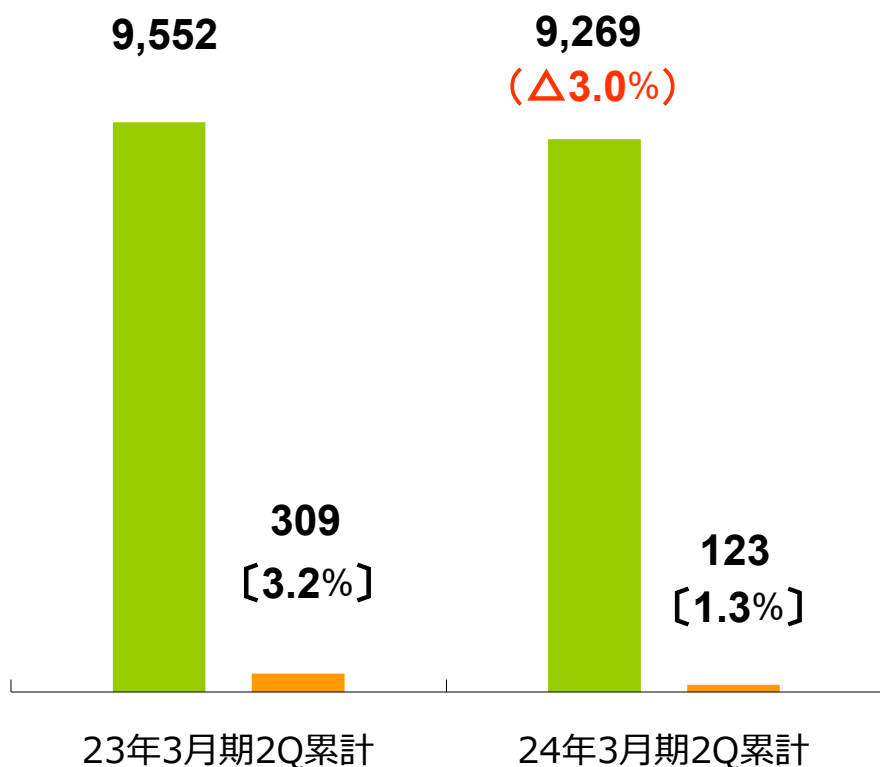
### 売上高・営業利益

単位：百万円

[ ]：営業利益率

( )：前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

売上高：92億69百万円（前年同期比3.0%減）

#### ■ 情報・産業システム機材：

- ・文書のデジタル化事業は官公庁・自治体及び民間企業からの受注が概ね順調に推移。
- ・工業用検査機器の販売も順調に推移。
- ・業務用ろ過フィルターの販売が半導体等の需要減の影響で減収。
- ・電子化機器が前年度大幅伸長した反動減で減収。

#### ■ 印刷システム機材：

- ・印刷材料の販売は需要減の影響で低調に推移。
- ・印刷機器の販売は、POD機器や多目的プリンターの販売が伸長したが、レーザー加工機の販売は落ち込む。

#### 営業利益

営業利益：1億23百万円  
（前年同期は3億9百万円）

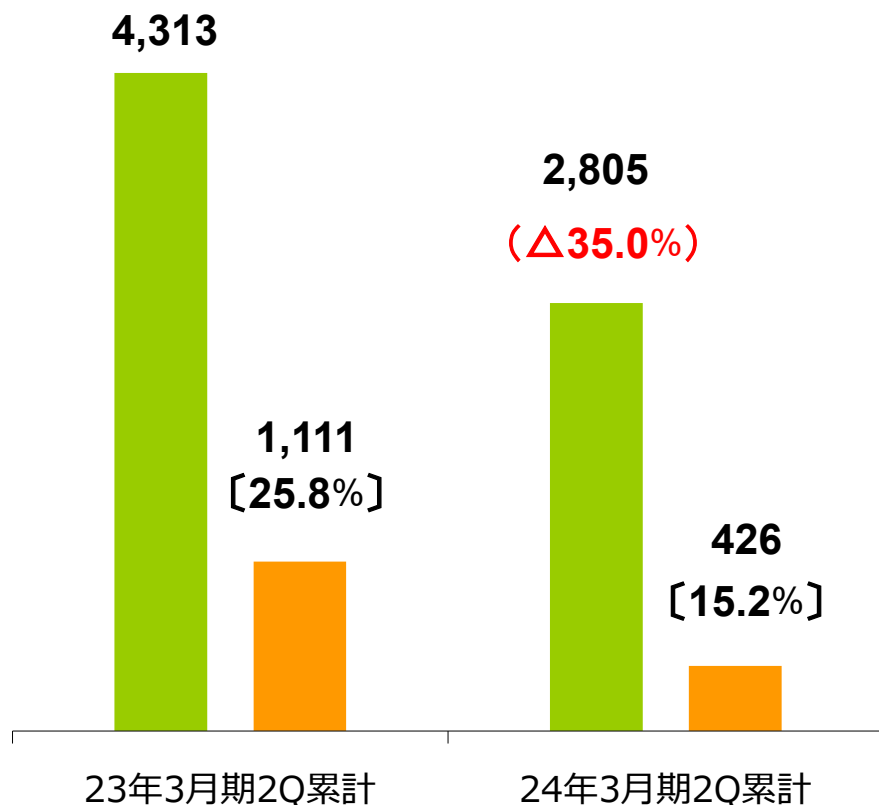
- 印刷材料の需要減とレーザー加工機の落ち込みで減益。

## ■ 金融汎用・選挙システム機材

### 売上高・営業利益

単位：百万円  
〔 〕：営業利益率  
（ ）：前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

**売上高：28億5百万円（前年同期比35.0%減）**

#### ■ 選挙システム機材：

- ・統一地方選挙向け機器販売が順調に推移。
- ・システム販売やサポート業務も伸長。
- ・前年度の参議院選挙向け実績に及ばず、前年同期比減収。

#### ■ 金融汎用システム機材：

- ・セキュリティ機器の販売が商談遅延の影響を受け低調に推移。
- ・貨幣処理機器の販売が金融機関を中心に新紙幣発行の更新需要を取り込み順調に推移。

#### 営業利益

**営業利益：4億26百万円  
（前年同期は11億11百万円）**

- 選挙システム機材の大幅な減収により減益。

## ■ 紙・紙加工品

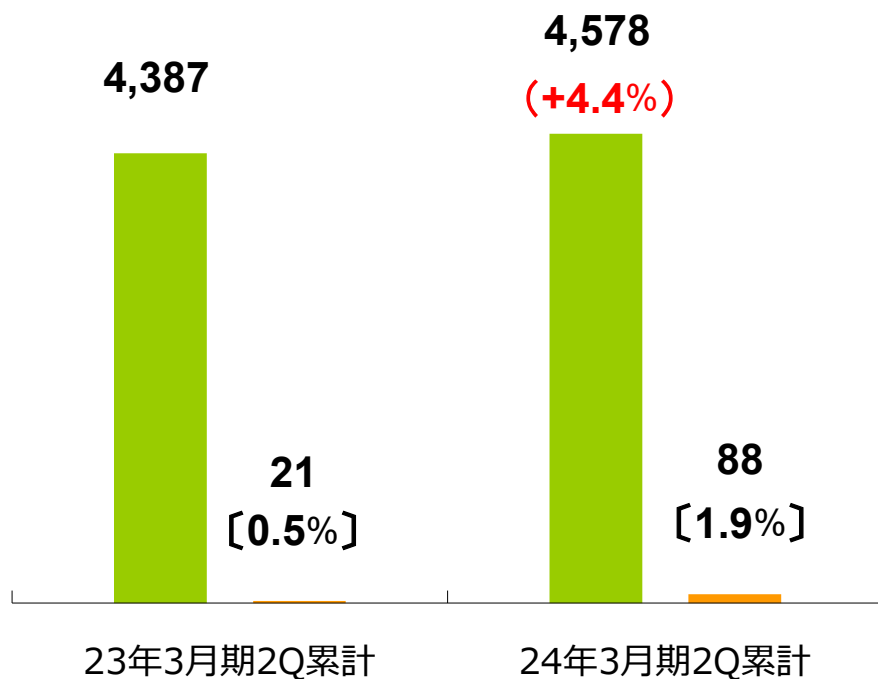
### 売上高・営業利益

単位：百万円

[ ] : 営業利益率

( ) : 前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



### ポイント

#### 売上高

\*セグメント間の内部売上高を含む

**売上高：45億78百万円（前年同期比4.4%増）**

- ・医薬品や化粧品向けの紙器用板紙の販売が伸長。
- ・印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移。

#### 営業利益

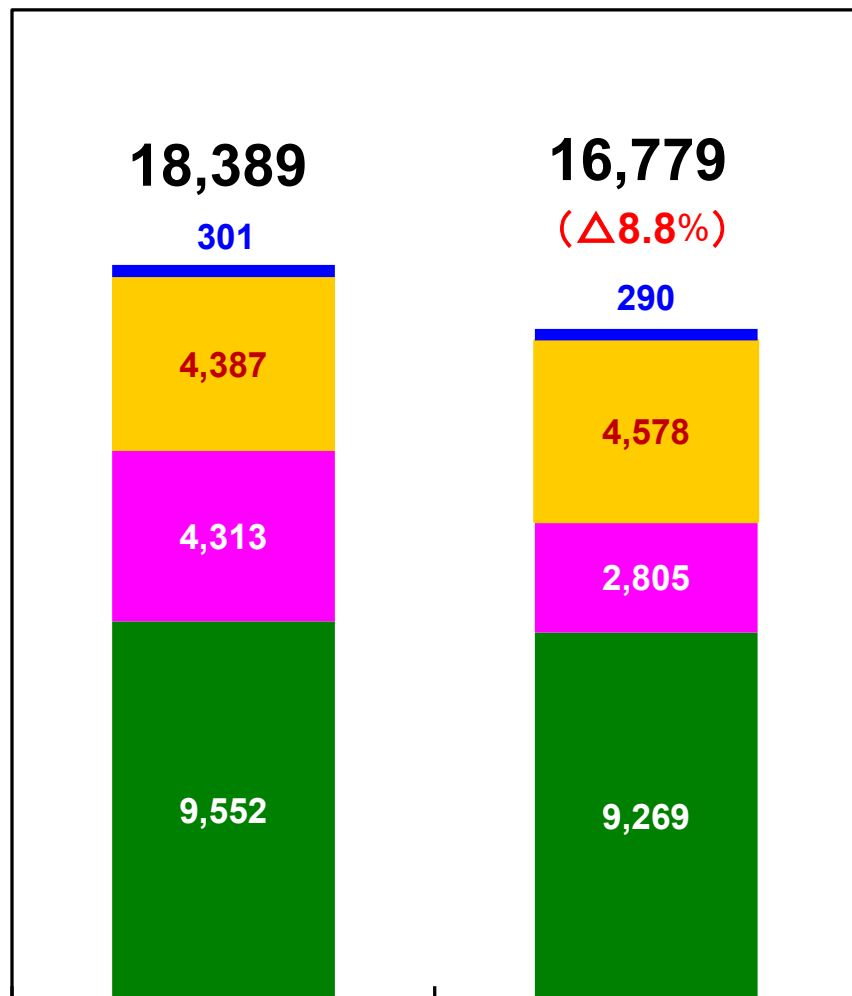
**営業利益：88百万円（前年同期は21百万円）**

- 収益性が改善し、増益。

# セグメント別売上高・営業利益（前年同期比）

## 売上高

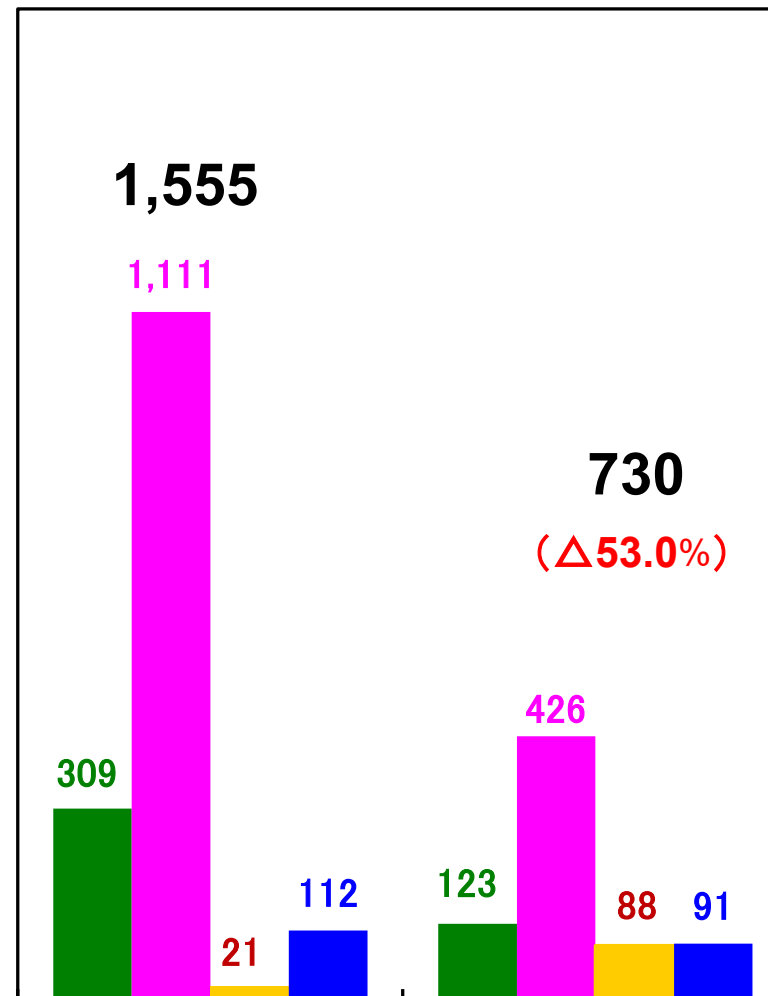
\*セグメント間の内部売上高を含む



23年3月期2Q累計

24年3月期2Q累計

## 営業利益



23年3月期2Q累計

24年3月期2Q累計

単位：百万円

( ) : 前年同期比

- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材
- 紙・紙加工品
- 不動産賃貸・リース事業等



# 業績見通し

## ■情報・印刷・産業システム機材

文書デジタル化は前年並み、工業用検査機材・多目的プリンターなど拡販に注力も、印刷材料は需要減

●売上高見通し（連結通期）：204億37百万円（前年比2億18百万円減）

## ■金融汎用・選挙システム機材

新紙幣発行に伴う紙幣処理機器への対応

選挙システムは前年大型選挙需要の反動減

●売上高見通し（連結通期）：53億6百万円（前年比18億68百万円減）

## ■紙・紙加工品：堅調な需要が見込まれる紙器用板紙拡販に注力

●売上高見通し（連結通期）：94億29百万円（前年比4億59百万円増）

# 2024年3月期通期 見通し 前期対比

## 【連結】

(単位：百万円)

	23年3月期 実績	24年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	20,655	20,437	△218	△1.1%
金融汎用・選挙システム機材	7,174	5,306	△1,868	△26.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,970	9,429	459	5.1%
不動産賃貸・リース事業等	270	258	△12	△4.4%
売上高合計	37,072	35,432	△1,640	△4.4%
営業利益	2,619	1,087	△1,532	△58.5%
経常利益	2,705	1,122	△1,583	△58.5%
純利益	1,762	676	△1,086	△61.6%
1株利益	258円66銭	99円20銭		

\* 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

# 2024年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位：百万円)

	23年3月期 実績	24年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	8,710	8,878	168	1.9%
印刷システム機材	9,139	8,521	△618	△6.8%
金融汎用システム機材	1,181	2,013	832	70.4%
選挙システム機材	5,866	3,076	△2,790	△47.6%
紙 ・ 紙 加 工 品	5,234	5,515	281	5.4%
売上高合計	30,131	28,005	△2,126	△7.1%
営業利益	1,468	607	△861	△58.7%
経常利益	1,607	721	△886	△55.1%
四半期純利益	1,069	573	△496	△46.4%
1 株 利 益	156円93銭	84円09銭		

# 設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

(単位：百万円未満切捨て)

		2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3		2024/3	
											2Q 累計 実績	通期 実績	2Q 累計 実績	通期 見通し
設備投資 (有形のみ)	連結	219	574	258	219	273	228	718	160	758	121	201	93	346
	単体	59	43	21	83	50	27	110	34	81	50	62	21	31
設備投資 (有形+無形)	連結	273	709	287	247	313	301	855	312	772	134	225	100	393
	単体	79	146	38	101	53	30	176	79	81	58	73	21	66
減価償却費	連結	326	324	372	308	322	332	338	326	421	201	411	202	406
	単体	102	122	104	104	96	97	83	106	98	48	101	43	100
研究開発費	連結	100	140	163	122	106	136	126	165	164	74	220	148	357
	単体	96	129	124	89	76	111	100	135	132	71	214	144	350

# 配当状況

## 基本方針：「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

### 中間配当金

- 普通配当(期初予想) 1 2 円
- 普通配当(予想修正) + 3 円

合計

**1 5 円**

※配当予想修正発表(10月24日発表)で、  
年間の普通配当を2 4 円から3 0 円  
に引き上げ

### 年間配当金

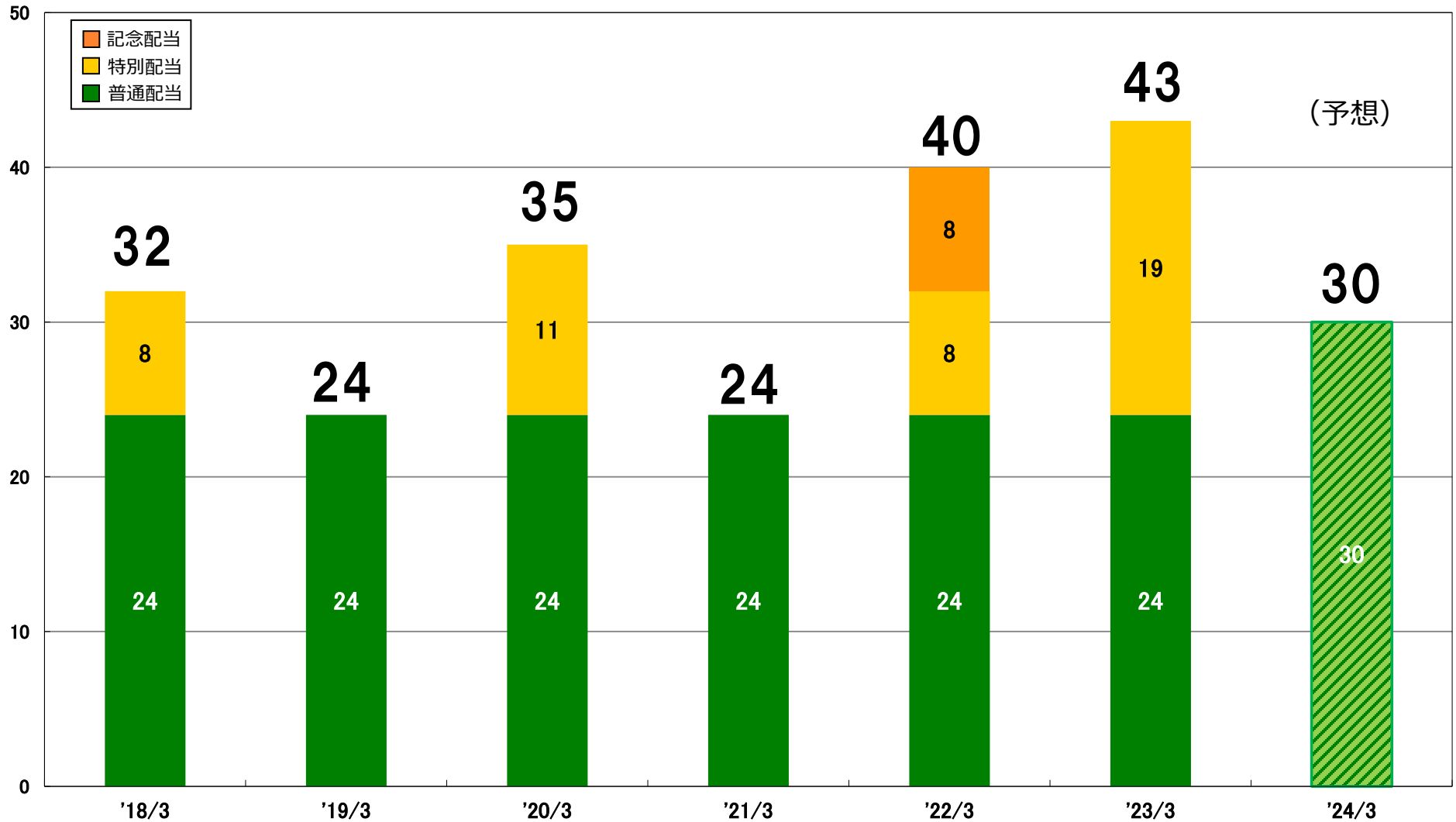
- 中間配当 (決定) 1 5 円 (普通配当)
- 期末配当 (予想) 1 5 円 (普通配当)

**年間予想**

**3 0 円 (普通配当30円)**

# 年間配当金の推移

(円)





# 各事業の状況

# 文書のデジタル化事業

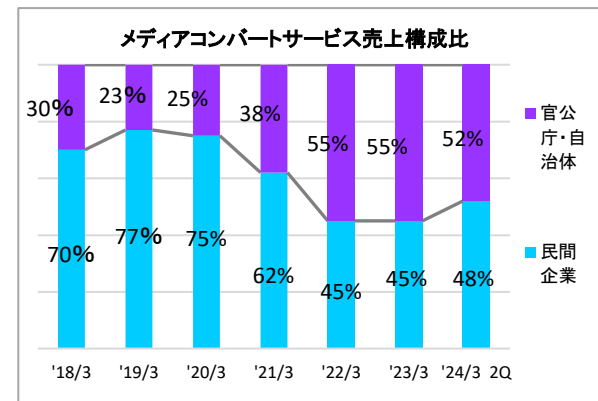
(情報・産業システム機材)

## ■官公庁・自治体：行政のデジタル化推進

- デジタル都市国家構想により文書等のDX化が加速
- 図書館・自治体等でデジタルアーカイブ需要拡大

## ■民間企業：文書や資料の電子化需要拡大

- DXに向けた電子化需要
- マイクロフィルムの電子化



## 文書のデジタル化事業の強み

- 独自開発のデジタルアーカイブシステム
- 高品質の加工処理
- 元資料に対する万全なセキュリティ管理
- 高い生産性・・・国内最大のイメージングセンター



デジタルアーカイブシステム「RoDA（ローダ）」

### RoDA

当社が独自開発したデジタルアーカイブシステム「RoDA」は、様々なコンテンツをデータベース化し、安価で簡単にインターネット上に公開する「クラウド型ウェブ公開システム」です。パソコンやスマホがあればインターネットを介して簡単にアクセスし、高精細のデジタルコンテンツをストレス無く閲覧することができます。

「RoDA」は、美術館や博物館、図書館などで所蔵されている貴重な文化資産だけでなく、災害や身近な生活記録、企業保有のデジタル資産などを「次世代に伝承する」ためのツールとして様々な分野で導入いただいています。

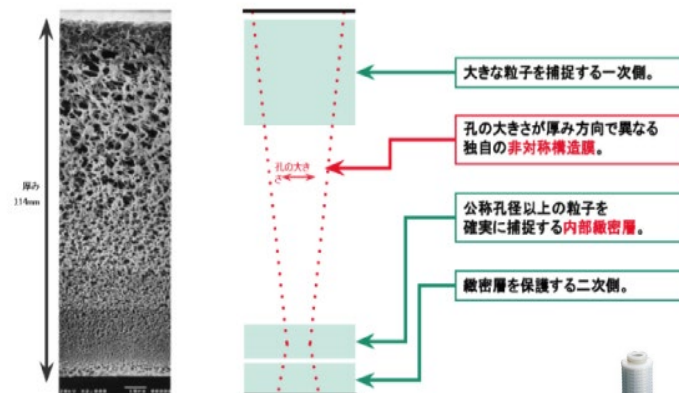


# 業務用ろ過フィルター(マイクロフィルター)

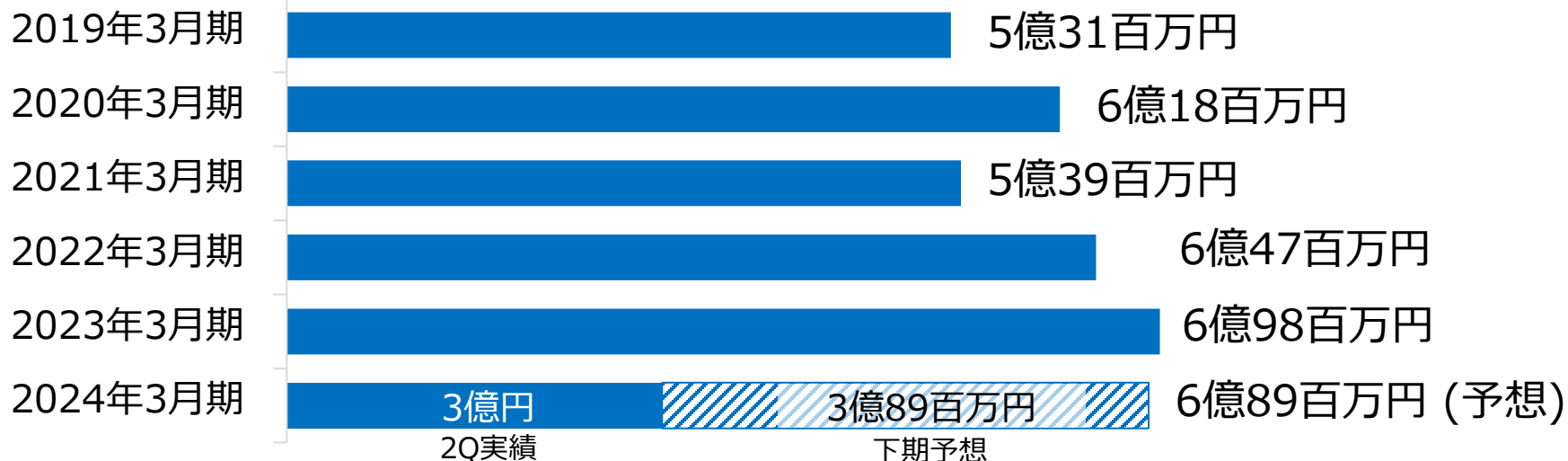
(情報・産業システム機材)

## ■機能・・・マイクロメートル単位の微粒子・微生物を「ろ過」によって分離・除去

分野	製品	目的
食品・飲料	ビール	醸造/セキュリティー
	ワイン・日本酒	清澄化、除菌
	ミネラルウォーター	除菌（非加熱製造）、除粒子
	乳製品	タンクのエアVENTなど
	その他	原水/ユーティリティー
エレクトロニクス	液晶パネル(TFT/ガラス/CF)	洗浄液・薬液のろ過
	半導体（LSI/ウェハー）	めっき液・洗浄液のろ過
	一般電子（HDD）	部品洗浄液のろ過
医療	内視鏡などの洗浄液	清澄化、除菌



## ■販売状況



## ◆カッティングプロッター「FB9000PRO」を発売



FB9000PRO

「カッティングプロッター」  
シート状の素材をペン状のカッターで図柄に合わせて自由な形状にカットする機械

パッケージ、POP、シールなどショップの販促物  
や製箱など様々な用途に活用



## ◆さまざまな厚みに対応する多目的プリンター

ピザ Box、ランチ Box、たまごパックをはじめ  
とするダンボール素材、紙袋、和紙、不織布、  
木箱など様々な素材や高さがある成型済素材へ  
の印刷が可能



T3-OPX

## 新紙幣発行への対応

2024年7月に新紙幣が発行予定

- 金融市場：新紙幣発行に伴う更新需要
- 汎用市場：一部顧客で需要の先送り
- 新紙幣発行に伴う改造作業により保守売上も増加

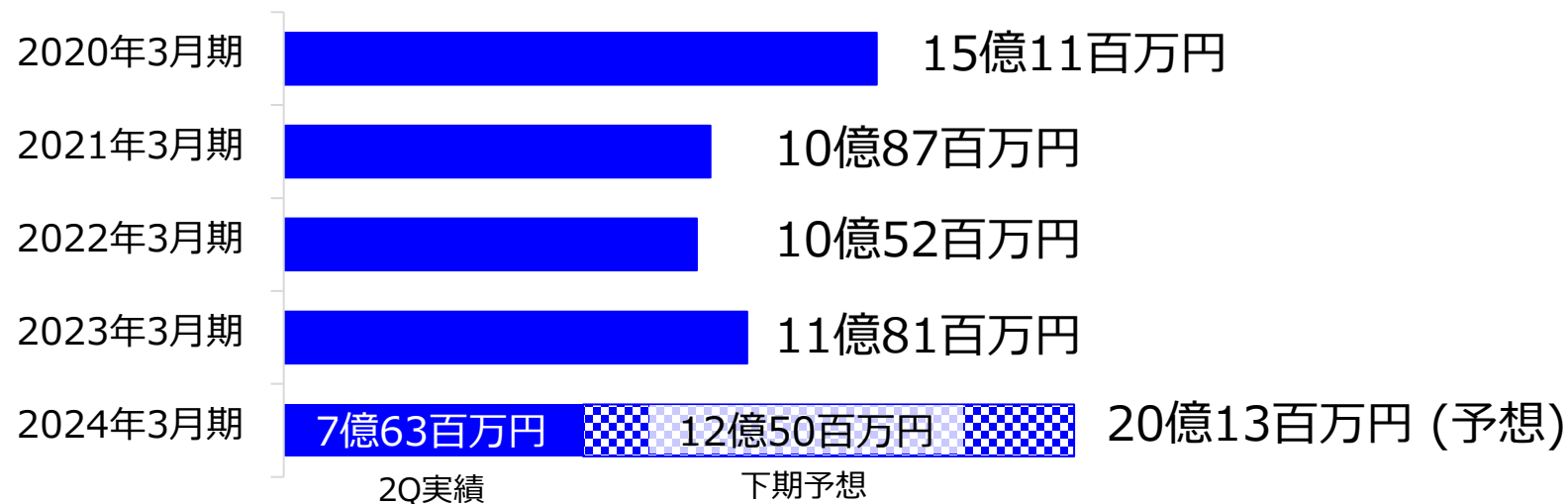


紙幣整理機

現金収納機



精算管理システム



『業務管理ソフト』が自治体情報システムの標準化に準拠

- 自治体システムの標準化に準拠し、選挙管理業務のさらなる効率化に貢献

総務省・デジタル庁などが、自治体情報システムの統一・標準化を進行



2025年度までに各自治体がシステム移行予定

選挙人名簿管理事務の4システムが対象

既存導入先と比較して導入自治体が増加の見込

【名簿管理 システム】	315.3%増加見込
【期日前投票システム】	143.9%増加見込
【当日投票 システム】	124.1%増加見込
【在外投票 システム】	122.2%増加見込



『業務管理ソフト』